

受験番号	学校教育領域
------	--------

令和4年度  
筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 (10月実施)

## 専門科目

(13:00~15:00)

解答要領
------

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
2. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
3. 専門科目の問題用紙の枚数は、問題Ⅰ（共通：英語の文献による出題）が2枚、問題Ⅱ/Ⅲ（分野ごとの出題）はそれぞれ1枚または2枚です。
4. 問題Ⅰ（共通：英語の文献による出題）は分野で共通の問題です。志望する分野にかかわらず、必ず解答してください。
5. 問題Ⅱ/Ⅲ（分野ごとの出題）は[スクールリーダーシップ開発][芸術科教育][保健体育教育][英語教育]の4分野のうち1つを選択して解答してください。選択する分野は問題ⅡとⅢで同一としてください。
6. 各問題に対応した答案用紙を使って解答してください。また、使用する答案用紙の枚数は、各問題の指示に従ってください。答案用紙には必ず解答する分野及び問題の番号を明示して下さい（例：Ⅱ. スクールリーダーシップ開発分野 問題2）。答案用紙のホッチキスは外さないでください。
7. 各問題の指示に従い、日本語または英語で解答してください。

【 令和4年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（Ⅰ. 共通：英語の文献による出題）

2枚のうち1枚目

次の英文の空欄に当てはまる最も適切な単語を2枚目の語群から選び、解答用紙に記号を書きなさい。(Read the following passage and choose an appropriate word for each blank from the box on the next page. Write the alphabet on your answer sheet.)

(著作権法に基づき削除)

(著作権法に基づき削除)

(出典：UNESCO. 2020. Global Education Monitoring Report 2020: Inclusion and Education: All Means All. Paris, UNESCO, pp.138-141を一部改変)

語群

(a) mainstream	(b) affect	(c) diversity	(d) due
(e) least	(f) discriminatory	(g) stereotypes	(h) feasibility
(i) bullying	(j) physical	(k) remedy	(l) negative
(m) homogeneity	(n) associated	(o) immigration	(p) corroborated
(q) accommodated	(r) deaf	(s) barriers	(t) detrimental
(u) concerns	(v) underperformed	(w) inequality	(x) motivation
(y) positive			

【 令和4年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（Ⅱ. スクールリーダーシップ開発分野：教育経営に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の2つの問題から1つを選択し、答案用紙1枚以内に日本語で解答しなさい。

問題 1.

学校に対する教育委員会 (Board of Education) の支援について、現状を述べたうえで、その課題と、課題の改善方策について論じなさい。私立学校について論じる場合は、教育委員会を地方公共団体の所管部局に置き換えて考えること。

問題 2.

2007年6月の学校教育法改正により、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校等は学校評価 (school evaluation) を実施することになった。文科省が作成した学校評価ガイドラインでは、学校評価の形態を3つに整理している。この3つの形態のそれぞれについて、ねらいと具体的な内容を説明しなさい。その上で、学校評価の意義と現状の問題点について論じなさい。

専門科目（Ⅲ. スクールリーダーシップ開発分野：生徒指導に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の2つの問題から1つを選択し、答案用紙1枚以内に日本語で解答しなさい。

問題 1.

小学校高学年くらいから高校生くらいまでの間にみられるとされる3種類の仲間関係 (peer relationship) について説明したうえで、仲間関係の発達について述べなさい。

問題 2.

問題行動を起こしている個々の児童生徒について、学校や関係機関等が多様な指導・支援を行うための「サポートチーム (support team)」を形成する際、どのような点に留意すべきかを述べなさい。

【 令和4年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（Ⅱ. 芸術教育分野：教科専門に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 1.

芸術と社会の関わりについて、具体例を2つ挙げながら、あなたの考えを答案用紙1枚以内で述べなさい。

専門科目 (Ⅲ. 芸術教育分野：教科教育に関する問題)

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 2.

美術教育において生徒の学習意欲を高めるための観点を2つ示し、それぞれの観点を具体化する実践例、または実践案をあげながら、あなたの考えを答案用紙1枚以内で述べなさい。

【 令和4年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（Ⅱ. 保健体育教育分野：教科専門に関する問題） 1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 1.

第2期スポーツ基本計画に示された「スポーツ参画人口の拡大」の実現のために、学校体育に求められる役割について述べなさい。また、児童生徒がスポーツとの多様なかかわり方を理解し、身に付けるための保健体育授業における方略について具体的に述べなさい。答案用紙1枚を使用すること。

専門科目（Ⅲ. 保健体育教育分野：教科教育に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 2.

体育の学習評価について、平成29・30年告示の学習指導要領に基づいた評価の観点を3つ示し、評価すべき内容を説明しなさい。また、体育の運動領域を1つ選び、実際の授業においてそれぞれの観点をどのような場面および方法で評価するか、具体的に述べなさい。答案用紙1枚を使用すること。

【 令和4年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（Ⅱ. 英語教育分野：教科専門に関する問題）

2枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語または英語で解答しなさい。(Answer in Japanese or English.)

問題 1.

以下の文章に基づくと、Data-Driven Learning (DDL) の定義、利点、課題は何か。答案用紙1枚以内で述べなさい。

(According to the following passage, what are the definition, advantages, and limitations of Data-Driven Learning (DDL)? The answer should be written within one answer sheet.)

(著作権法に基づき削除)

専門科目（Ⅱ. 英語教育分野：教科専門に関する問題）

2枚のうち 2枚目

（著作権法に基づき削除）

Crosthwaite (2019). Data-driven learning and younger learners: Introduction to the volume. In Crosthwaite (Ed.)  
*Data-driven Learning for the Next Generation: Corpora and DDL for Pre-tertiary Learners* (pp. 2-3). London:  
Routledge.

専門科目（Ⅲ. 英語教育分野：教科教育に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語または英語で解答しなさい。(Answer in Japanese or English.)

問題 2.

2017年公示の学習指導要領によって、小学校外国語科では「読むこと」及び「書くこと」が目標に加わった。小学校での「読むこと」「書くこと」の指導を中学校での指導につなげるにはどのようなことが必要になるか。具体的な指導の在り方について、あなたの考えを答案用紙1枚以内で述べなさい。

The Courses of Study published in 2017 added “reading” and “writing” to the objectives of foreign language classes in elementary schools. Discuss what is needed to connect the teaching of reading and writing in elementary schools with the teaching in junior high schools and explain your ideas on the concrete method of teaching. The answer should be written within one answer sheet.